

1	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費	目の決算額	251,089,181	1
	事務事業名称	常任委員会等行政視察事業					
	事業コスト(千円)	11,050	【うち人件費 9,051      うち減価償却費 255      】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 大府市議会議員、他市町村議会議員等						
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 議員が先進地の施策を調査研究し、市政に反映すべき提言を行うことによって、市が抱える諸問題の解決につながるできています。また、他市議会の議会運営について調査研究することで、より市民に開かれた議会となり、更なる議会の活性化が図られています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	常任委員会行政視察実施箇所数		10	／	9	箇所	
	議会運営委員会視察実施箇所数		2	／	2	箇所	
	行政視察の受入団体数		18	／	30	団体	
実施内容	<p>1 各常任委員会及び議会運営委員会（閉会中）の調査研究付託事項を定め、先進地視察を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度までは、中止又はオンライン形式にて視察を実施していましたが、令和4年度は現地で視察が可能となり、実施することができました。</p> <p>常任委員会行政視察実施箇所数（視察回数） 令和2年度：0か所(0回) 令和3年度：2か所(2回) 令和4年度：10か所(4回)</p> <p>議会運営委員会視察実施箇所数（視察回数） 令和2年度：0か所(0回) 令和3年度：1か所(1回) 令和4年度：2か所(1回)</p>						
	<p>2 他県市区町村からの行政視察の受入れをしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、緊急事態宣言等の発令中は視察の受入れを中止していましたが、受入れを再開しました。</p> <p>令和2年度：受入れ中止 令和3年度：1村 令和4年度：18市</p> <p>《主な視察内容》</p> <p>(1) ウェルネスバレー構想について (2) 認知症予防及び対策事業について (3) 議会運営・活性化について</p>						
事業の評価	妥当性評価	大府市政及び議会運営の質の向上を図るために、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	例年、先進地視察により、執行部とは違った視点から施策の提言を行っています。令和4年度は、コロナ禍以前のように現地での視察が可能となり、実施することができました。					
	効率性評価	市議会ウェブサイト行政視察のページを作成し、効率的かつ円滑に受入れができるようにしています。					
事業費	左の財源内訳						
	1,542,907	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	1,542,907		

2	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費	目の決算額	251,089,181	2	
	事務事業名称	政務活動費交付事業						
	事業コスト(千円)	9,129	【うち人件費 6,788      うち減価償却費 191      】					
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 大府市議会の各会派							
	目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 議員が先進地の施策を調査研究し、市政に反映すべき提言を行うことによって、市が抱える諸問題の解決につながる事ができています。また、そのために必要な議員の資質が向上しています。							
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位		
	会派行政視察実施箇所数		23	／	20	箇所		
	研修会、講演会参加回数		1	／	7	回		
実施内容	1 政務活動費として、7会派(所属議員が1人の場合を含む。)に交付し、残額は、市に返還しました。 令和2年度 申請 7会派(19人) 交付 7会派(19人) 交付額 3,420,000円 執行額 256,849円 令和3年度 申請 7会派(19人) 交付 7会派(19人) 交付額 3,420,000円 執行額 387,039円 令和4年度 申請 7会派(19人) 交付 7会派(19人) 交付額 3,420,000円 執行額 1,999,137円							
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務用品費	合計	行政視察実施箇所数	研修、講演会参加回数
	会派名							
	自民クラブ	738,703円	0円	109,040円	44,333円	892,076円	6か所	0回
	市民クラブ	579,312円	0円	0円	22,260円	601,572円	6か所	0回
	公明党	135,421円	0円	46,200円	21,525円	203,146円	3か所	0回
	無所属クラブ	170,738円	0円	12,540円	14,087円	197,365円	5か所	0回
	日本共産党	0円	0円	0円	0円	0円	0か所	0回
	無会派クラブ	74,248円	0円	0円	0円	74,248円	3か所	0回
	風民の会	0円	26,780円	2,200円	1,750円	30,730円	0か所	1回
2 先進地行政視察の実施 令和3年度までは、感染拡大防止の観点から視察を見合わせましたが、令和4年度は視察を再開し、実施することができました。 視察箇所数(回) 令和2年度：0か所(0回) 令和3年度：0か所(0回) 令和4年度：23か所(9回)								
3 研修会、講演会への参加 令和3年度は、感染拡大防止の観点から、オンライン形式や映像資料を購入して受講する研修に参加しましたが、令和4年度は、現地での研修会に参加することができました。 参加回数(人) 令和2年度：2回(2人) 令和3年度：4回(5人) 令和4年度：1回(1人)								
事業の評価	妥当性評価	地方自治法及び大府市議会政務活動費の交付に関する条例に定められているため、市が実施すべき事業です。						
	有効性評価	例年、視察により先進地の取組を調査研究したり、研修会等で情報を収集したりすることによって、大府市へ施策の提言を行っています。令和3年度はコロナ禍により、会派の視察を中止していましたが、令和4年度は現地視察を実施することができました。						
	効率性評価	政務活動費について、使用前の調査計画書及び使用後の調査報告書、領収書類等の提出を求め、内容の確認を行うことで、より高い透明性の確保と有効な利用に努めました。						
事業費	左の財源内訳							
	1,999,137	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
		0	0	0	1,999,137			

3	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費	目の決算額	251,089,181	3
	事務事業名称	議会情報公開事業					
	事業コスト(千円)	28,468	【うち人件費 14,182      うち減価償却費 9,086      】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）						
	市民 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 議会の情報が容易に入手でき、市政に対する市民の理解が深まっています。						
評価指標	指標名		令和4年度実績値	／	令和4年度計画値	単位	
	本会議傍聴者数		356	／	280	人	
	市議会ウェブサイト閲覧件数		12,087	／	11,000	件	
				／			
実施内容	1 本会議の傍聴希望者を受け入れました。また、今後の市議会の取組の参考とするため、傍聴者に対し、アンケートを実施しました。（平成27年12月より実施） 傍聴者数                      令和2年度：170人                      令和3年度：241人                      令和4年度：356人 アンケート回収数      令和2年度：102枚                      令和3年度：176枚                      令和4年度：192枚						
	2 市議会ウェブサイトにて各会期の本会議等の内容や委員会視察、会派調査の状況を掲載し、最新の情報を早期に掲載することに努めました。 閲覧件数                      令和2年度：12,912件                      令和3年度：12,410件                      令和4年度：12,087件						
	3 「議会だより」を年4回(5月、8月、11月、2月)発行しました。						
	4 音声認識会議録作成支援システムを活用して本会議録を調製し、おおぶ文化交流の杜図書館、公民館等に関覧用として配本しました。また、本会議録及び委員会記録を会議録検索システムにより、インターネット上で公開しました。 延べページ数                      令和2年度：918頁                      令和3年度：1,096頁                      令和4年度：1,135頁 閲覧件数                      令和2年度：23,292件                      令和3年度：25,791件                      令和4年度：26,268件						
	5 本会議の全日程の映像をインターネットにより録画配信しました。平成29年8月から、スマートフォン、タブレット端末等の視聴への対応を始めました。 閲覧件数                      令和2年度：4,777件                      令和3年度：6,184件                      令和4年度：8,953件						
	6 情報公開条例に基づく開示請求に対し、議会が保有する情報を開示しました。 令和2年度      請求・開示件数      0件(※情報公開条例適用外の行政文書の任意開示1件) 令和3年度      請求・開示件数      1件(※情報公開条例適用外の行政文書の任意開示0件) 令和4年度      請求・開示件数      0件(※情報公開条例適用外の行政文書の任意開示0件)						
事業の評価	妥当性評価	議会の情報を市民に説明する責任を果たすために、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	市民に開かれた議会を目指し、市議会ウェブサイトを活用していち早く議会情報を多くの市民に公開できるよう努めました。議会傍聴者数については、議員改選年の前年である等の影響により、増加したと考えます。					
	効率性評価	市議会ウェブサイト及び議会だよりを活用して、議会情報をより多くの市民に公開することができました。					
事業費	左の財源内訳						
	4,749,359	国県支支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	4,749,359		